

授業科目名： 動物基礎医学特論 B (岩手大学)		単位数 2 単位	担当教員名： 教授・准教授
			担当形態： 単独
配当年次： 1 年次後期	授業形態： 講義科目		開講形態： 第 1 副指導教員によるゼミナール形式
授業のテーマ及び到達目標： 講義などにより指導を行い、指導教員の研究分野について一定の広がりとし、深さを持つ知識と技術を教授し、博士論文の作成を支援する。			
授業の概要： 獣医学の基盤を担う動物基礎医学に関して、動物基礎医学講座に所属する第 1 副指導教員の専門的知識を研究テーマに関連する講義科目群として設置。			
授業計画： 動物基礎医学講座に所属する指導教員の専門の研究分野について、ゼミナール形式で討議を行う。 以下のとおり、博士論文の研究テーマに密接に関連する研究分野の文献収集・調査方法の指導、研究の進捗状況・成果に対する質疑応答及び博士論文のプロポーザル作成指導を行う。このことを通じて、博士論文に密接に関連した研究分野に関する知識を養う。 ①講義や演習を補充するような課題文献を指定し、それを読みディスカッションのうえにレポートにまとめるなどのアドバイスと指導を行う。 ②博士論文作成に必要な情報やデータの収集を指導する。 ③学会発表等での発表に対する準備を指導する。 ④研究プロポーザルの作成を指導する。 (落合 謙爾) 獣医病理学、動物疾病、病理発生、ウイルス、腫瘍 (木崎 景一郎) 動物生命科学、総合動物科学、分子細胞生理学 (佐藤 洋) 薬学、薬理、基礎医学、トキシコロジー、内分泌、実験病理、化学療法 (古市 達哉) 動物生命科学、総合動物科学、実験動物学、疾患モデル動物学、発生工学 (山本 欣郎) 動物生命科学、総合動物科学、神経系比較組織学 (中牟田 信明) 動物生命科学、総合動物科学、感覚器解剖学			

(山田 美鈴)

動物生命科学、統合動物科学、ホメオスタシス維持機構

テキスト：特になし

参考書・参考資料等：特になし

学生に対する評価：受講状況と態度、ならびに講義内容の理解度などにより総合的に評価する。